

令和2年〇月〇〇日

小学校6年生 中学校3年生の保護者 様

大府市教育委員会教育長  
大府市立〇〇〇〇学校長

## GIGA OBU スクールの推進について（お願い）

保護者の皆様には平素より、本校の教育活動に御協力・御支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、本市では、文部科学省が示した「GIGA スクール構想」を受け、本市独自の ICT 環境の整備を「GIGA OBU スクール」と総称して、これから校内の ICT 環境の整備を進めてまいります。その初期段階としまして、本年10月より、小学校6年生及び中学校3年生に1人1台のタブレット端末を導入し、機器を貸与して家庭への持ち帰りを実施する予定です。学校での活用はもちろん、家庭へも活用を広げ、児童生徒の主体的な学びを応援していきます。

つきましては、下記のとおり、保護者様への「お願い」、「タブレット端末の家庭での主な活用内容」及び「大府市の ICT 教育の経緯」について、御案内させていただきますので、御理解・御協力をお願いいたします。

### 記

#### 1 お願い

○タブレット端末を利用した家庭学習や緊急時における臨時休業中の遠隔教育のため、御家庭におけるインターネット環境の整備等について、御家庭での準備を進めていただくようお願いいたします。

※家庭の活用については、Wi-Fi 環境がなくてもできる活動から進めてまいります。

○Wi-Fi 環境がある御家庭においては、タブレット端末をつなぐ準備をお願いいたします。

※家庭用の Wi-Fi 環境につなぐ場合の ID やパスワード等の確認をお願いいたします。なお、通信にかかる費用は御家庭の負担となります。

#### 2 タブレット端末の家庭での主な活用内容

○インターネットの閲覧

○校外学習等で撮影した写真を使った家庭でのレポート作成

○学習支援ドリル（e ライブラリアドバンス）を活用

○学習支援ドリル（e ライブラリアドバンス）の進度を家庭及び学校で把握

○オンラインでの課題などの配布や提出

○スタディサプリ（中学校3年生のみ）による家庭学習の充実

○臨時休校中の遠隔教育の実施

※家庭に持ち帰っての活用に必要な技術については、学校で十分指導をしてから行うようにします。

### 3 大府市の ICT 教育の経緯

- ①平成 22 年度から総務省が実施した「フューチャースクール推進事業」の実証校（全国で 10 自治体）の指定を受け、4 年間にわたり、ICT 機器を利活用した授業研究。  
また、教師用のデジタル教科書についても実証研究
- ②平成 27 年度から、小学校 3 年生以上に 2 人に 1 台のタブレット端末、全ての普通教室に電子黒板等を整備し、プログラミング教育等、ICT 教育を推進
- ③平成 29 年 10 月に愛知県視聴覚教育研究発表会を大府市役所にて開催し、「これからの ICT 教育」について基調提案
- ④平成 30 年 3 月に「Why? プログラミング授業活用ガイド」（日経 BP 社）に大府市の実践例を掲載
- ⑤令和 2 年 3 月に大府市プログラミング教育の手引き「Fun! プログラミング」（教師用）を各校に配布
- ⑥新型コロナウイルス感染症による臨時休校中に、メディアチャンネルやホームページを活用しての動画配信

担当：大府市立〇〇〇学校  
教頭 〇〇 〇〇